

国語科	3年	年間105時間(3時間/週)
-----	----	----------------

1 年間計画

学期	月	単元	章(小単元)
1 学期	4	豊かに想像する	言の森 握手 敬語のはたらき グループディスカッション
	5	わかりやすく伝える	「批判的に読む」とは 間の文化 課題作文
	6		
	7	ものの見方・感性を養う	俳句の世界・俳句十句・批評文 和語・漢語・外来語 海を越えた故郷の味
2 学期	8		
	9	論理的に考える	フロン規制の物語 表現につながる文法 パブリックスピーキング
	10	古典に学ぶ	和歌の世界—万葉集・古今和歌集・新古今和歌集— おくのほそ道 論語 言葉の現在・過去・未来 漢字一字
	11		
	12		
		情報を関係づける	見たいものだけ見る私たち 情報の信頼性を確かめる 慣用句・ことわざ・故事成語
3 学期	1	読みを深め合う	初恋 四字熟語 故郷 ブックトーク
	2		
		振り返って見つめる	私とは何か 坊っちゃん 中学校生活を振り返って
	3		

2 学習評価

観点	評価規準	評価の方法	
		形成的評価(日々)	総括的評価(通知表)
知識・技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	☐ ノートやプリント ☐ eライブラリ ☐ 小テスト	☐ 定期テスト、実力テスト
思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	☐ レポート ☐ ノートやプリント ☐ 学級やグループでの発言	☐ パフォーマンス課題 ☐ 定期テスト、実力テスト
主体的に取り組む態度	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、読書を通して自己を向上させ、言葉を適切に使用している。	☐ 授業での発言やつぶやき ☐ 振り返り	☐ 定期テスト、実力テスト ☐ パフォーマンス課題 ☐ ワークの取組 ☐ ノートの工夫 ☐ 振り返りの内容

- 形成的評価...日々の学習において、成果(できたこと)や課題(できなかったことや次に目指すこと)をつかみ、復習したり次の学習に課題をもって取り組んだりするための評価
- 総括的評価...各学期や年間をとおしての学習の成果がどの程度であったかを示す評価
- 通知表の評定について...3観点を総括して、5～1の5段階で示す

3 学習のポイント

- 教科書(「現代の国語3」(三省堂))、ノート、ファイル、ワーク、漢字ワーク、便覧、タブレットを毎時間準備します。
- ノートは、B5版のノートを準備してください。
- 授業は、教室で行います。学習係は、前日に教科担任に確認をして学級で連絡してください。
- 基礎的な知識を身に付けるためには、繰り返し読んだり、復習したりすることが大切です。教科書の文章を何度も読み込んで理解につなげましょう。
- 学んだことを定着させるためには、復習することが効果的です。eライブラリには、たくさんの教材が用意されていますので、タブレットを使って家庭学習等に取り組むことができます。自分の課題に応じた問題等に取り組むことが望ましいです。
- 各単元末や小単元末に、パフォーマンス課題を位置付けています。「話す・聞く」「書く」「読む」などの言語活動を踏まえた課題に取り組んだり、単元ごとの小テストを行ったりします。